

安全適正就業だより

第2号
加須市シルバー人材センター
安全管理委員会



安全管理委員長
関根 会員

まもなく暑さ厳しい夏をむかえます。当センターでは、委員が中心となり、安全パトロールの実施や安全講習会を開催するなど、会員の安全意識向上に向けての取り組みを展開します。右のグラフをみてもわかるとおり、近年、傷害・物損事故が極めて多く発生しております。残念ながら今年度も6月までに傷害事故3件、賠償事故3件発生しています。会員の皆さんに共通して大切なこと、それは「**安全第一**」「**健康第一**」です。安全管理委員会も会員の皆様とともに真剣に安全就業に取り組んでいきますのでよろしくお願いします。

安全管理委員（任期 H28. 4. 1～H30. 3. 31）

関根 基正 (委員長)	木村 統一 (副委員長)	肥田野 勉 大谷 二三男
細澤 和夫	松村 博司	青木 一
染谷 憲	大村 伸夫	松本 暢也

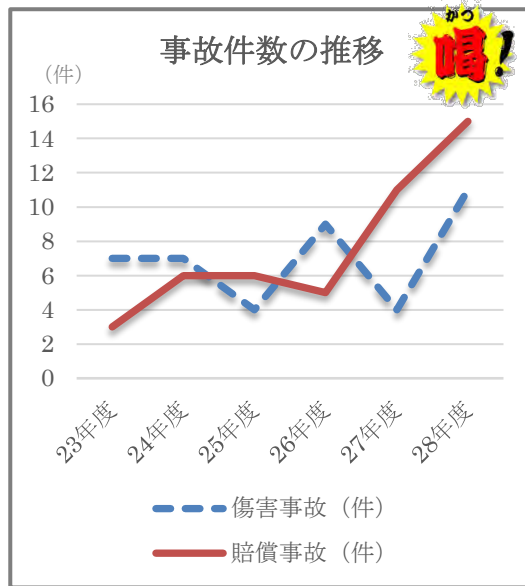
今年度の事故発生状況

○傷害事故（3件）

- ①4/10 就業先へ向かう途中、原付バイクで道路を横断する際、自動車と接触。救急車で搬送された。首を痛めて手足に痺れ。
- ②4/19 就業先へ向かう途中、原付バイクで道路を右折した際、一時停止していた自動車と接触し横転。腰を打撲した。
- ③4/21 物置の鉄骨塗装作業の下準備のため錆び落としを実施中、約1.5mの高さの足場から足を踏み外してコンクリートに落下。左踵を骨折。

○賠償事故（3件）

- ①4/22 就業先の駐車場で車をバックした際、アクセルを踏みすぎたことにより車止めを乗り越え、後方にあった電灯を破損。
- ②4/28 乗用草刈機で除草作業中、石を飛ばして隣接する施設の窓ガラスを破損。
- ③5/22 草刈作業中、小石が飛び隣接する民家の窓ガラスを破損。



緊張感やモチベーションを保ちながら作業していただくため、事故を発生させてしまった当事者に安全管理委員会へ**直接事故報告**を行っていただきます。

- 報告の内容 1、事故発生日時 2、事故発生場所 3、事故の概要 4、今後の対策
- ※事故報告書用紙は、センターに用意してあります。



巡回先では安全就業を呼びかけるとともに、ねぎらいの言葉も。

安全パトロールの様子
毎月安全管理委員が
各現場を巡回しています



みなさんしっかりヘルメットを着用していますね！



平成29年度 安全・適正就業標語

慣れるほど 基本を守って 安全就業



忘れてはいけない、慣れたときが一番危険であることを（安全管理委員より）

熱中症に気をつけましょう

今年の夏は暑くなる？
2017年は猛暑の予想



◎熱中症を予防するための6つのポイント



- ① 部屋の温度をこまめにチェック
- ② 室温が28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使う
- ③ のどが渇く前に水分補給をする、また、のどが渇かなくてもこまめに水分補給する
- ④ 外出の際は、体をしめつけない通気性のよい衣服で、日よけ対策もする
- ⑤ 就業中は、無理せず、適度に休憩を取る
- ⑥ 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを心がける

◎症状が出たときの対処法

涼しい場所へ

エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難する

からだを冷やす

衣服をゆるめ、からだを冷やす
(首の回り、脇の下、足の付け根など)

水分補給

水分・塩分・経口補水液[※]などを補給する

※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの



就業中において頭痛、吐き気、嘔吐、めまい、立ちくらみ等の症状が出たときには**直ちに仕事を中止**して十分に休養を取ってください！



恐怖！スズメバチ出没注意！！

毎年夏から秋にかけてのスズメバチが活発になる時期には多数の刺傷事故のニュースを耳にします。当センターにおいても、例年、除草や剪定作業中に蜂に襲われる事故が多発。昨年当センターで発生した蜂刺され事故は**20**件以上！全国では年間10~20人程度の方がこのスズメバチによって亡くなっており、これは国内ではクマ、ヘビ、サメなんかより遥かに多い数字です。つまり、スズメバチは**日本で人間にとって最も危険な生き物**と呼んでも過言はありません！

屋外班はポイズンリムーバー(毒吸引機)を必ず携帯してください



不運にも蜂に刺されたら...

◎ためらわない

アナフィラキシーショック(アレルギー反応)が疑われる場合、**即時に病院へ行く**ことが必要。アナフィラキシーによる死亡例の多くは刺されてから1時間以内に死亡します。**早急な対処が必要です！**

◎現場から去り、毒液を除去する

- ① 毒針をすぐに取り除き、患部の周辺を指で強くつまみ、毒を押し出す。
(ポイズンリムーバー併用)
- ② 冷水で患部を冷やし、毒が体内に回るのを抑える。
- ③ 抗ヒスタミン軟膏を塗る。

刺されないためには？

- 1、何よりも巣を刺激しないこと！
- 2、スズメバチは「黒色」を攻撃する性質があるので、白色系の衣服を着用する。
- 3、蜂は匂いに敏感。化粧品や整髪剤等の使用には注意。
- 4、就業前に十分な下見を行い、蜂が行き来していないかを確認。



殺虫剤の携帯も忘れずに！